### 議員 般質問 樋口 敏昭 件 の

# 我が町になぜ無い道の駅

### 町長:今後の市街地形成も視野に入れ検討する

む場所を併設するなど、の駅に羊蹄山の湧水を汲私の考えとしては、道 観光客の集客につながる 野に入れた中で、活性化 我が町の新たな時代を視 度に良いことから集客に 試みもあっていいと考え 具体的な検討内容につい いるのか見解を伺う。 て道の駅をどうとらえて に向けた手段の一つとし も期待が望める。町長は これまでに検討したのか また、道の駅の建設を 建設費も含めて伺う。

視野に入れてのことだ。 施設の賃貸収入等により 的には町の負担となるが る。これは単に我が町の 全体の観光や経済効果も ためだけではなく、後志 建設費にしても、 一 時

を伺う。 のか、併せて町長の見解

にはない。

建設費も

としてどうとらえている のようなことをトータル

れないために、れら諸々の問題

ればならない。

ける道の駅が、我 他町村でよく見か

回

[収可能だと思うが、

の問題のほかに、立地場かったという財源手当て債の手立てが見つからな 題もある。 設については、 所の選定と用地確保の問 る補助制度や、 0 国による構造改革の流れ 望が高いことは認識して 特産物の販売や観光名所 に要する費用について、 いる。これまで道の駅建 ビスを提供する施設の要 町長 中で新たな整備に対す 案内などの多様なサー とっては、 車で来る観光客に 有効な起 施設整備 地域の

が担うのか、維持管理費 もある。 いった運営方法の問題、 の負担はどうするのかと 設にするのかという問題 さらには何を売り込む施 一方で、設置するとし

とは別に、 とすると、 を出した特徴あるものに 本格的に道の 本町の独自性 先行した施設 駅を作る

めた情報発信機能、売・紹介、観光情報 された。 機能を併せ持ち、 平の5号線沿いにアンテ 再生特別対策事業を活用 活性化を図る目的で開設 地元農産物や特産品の販 マルシェ雪だるま」が、 ナショップ「くっちゃん 年度に国のふるさと雇用 小さい施設だが、 観光情報を含 地域の 休憩

岐にわたる。

札幌からのアクセスも適

新幹線の函館延伸や、

見込まれ、またイベント

多くの経済効果や雇用も る。しかし、道の駅には まっているものと推察す 安くはないため思いとど

会場など活用の範囲は多

る。また高砂にも民間のから運営補助を行ってい能を維持するために、町は、アンテナショップ機 いる。 地場のうまいものをそろ 加工品を中心に、豊富な活力により農産物や農産 える直売所が営業されて また、平成24年度から

ぞれの施設において道の能を提供している。それ 担っているものと感じて駅に代わる一定の役割は バリアフリートイレを備 て休憩機能や情報発信機 え、観光客や町民に対し まちの駅ぷらっとでも

ころ建設に至っていない そうした中で、平成21 々の問題が解決さ 現在のと 琴 の議論も視野に入れ、道ジと連動した市街地形成 ると思う。 の駅機能の検討も行われ 高速道路インターチェン クショップにおいても、 見据えたまちづくりワー る。 今後は新幹線

町長

マルシェの時も 検討は真剣にし、

果として現在に至って

含め国の手立てもあり結

機会だったが、

場所も

部分が多く、阻害要因を が感じられない。 Rしていこうという気力 に向け本当にこの町をP 感じられることは、建設 樋 過など含めて伺い 樋口 建設に対する否定的な

排除し進める意気込みで

さまざま過去の経

慢をして、 たほうがいいが、 いう華々しいものがあっ段階であり、本当はああ 財源に頭を悩ませているの問題が目白押しなため、 えている。 道路の見極めも必要と考 食センター・保育所など 今は役場庁舎・学校給 .題が目白押しなため、 新幹線や高 少し 我



地場産作物直売所 ~「くっちゃんマルシェ雪だるま」

検討したことはあるの

設課の職員が「百

8月30日、

本町建

て担当者間で詳しく引き

### 件 般質 問 議員 の

「百年の森」 た管理 即し ・運営を

ていない。 設置時の理念を無視はし 「森」 「森」 の活動すべき位置づけを見直し ていきたい。



営体制を維持すべきでは 能や役割などをまったく 時の理念・趣旨、その機 や管理人の業務変更を求 更を「通告」した。内容 設立当時の理念や趣旨を 無視したものだ。 めるもので、 は冬期間の「森」の閉鎖 年の森」の管理人に対し、 「森」の管理・運営の変 現行の管理・運 「森」設置 森

ても活用されている百年の森

社会教育の場と

から 町長 建設課に変わり、 の業務内容につい 持係が住宅都市課 今年4月、 施設維

牧場の補修に関する補正 ①経済建設常任委員会で 留」となっているが、 予算に対する対応が いるのか。 の点についてどうなって その安全・安心な環境維 花園牧場は重要であり、 持は本町の責務だ。以下 持・発展において 本町の酪農業の維 保 そ

業者との協議経過。 ②牧場に隣接する開発事

るが、 も相談であり「通告」で たのだと思う。 継がれていなかったよう 位置づけの見直しも検討 務も含まれ、 の連動した社会教育の業 特殊公園と位置付けられ 無視したものではない。 はないと聞いている。 内容の説明が誤解を与え 対して行った今後の業務 だ。そのため、管理人に 「森」の設置時の理念を 「森」は都市公園の中の 実際には風土館と 活動すべき あくまで

していく。

取り組みを 町として万全な 花園牧場の安全対策

結果、 れた硫黄川へ流すよう要としては牧場からより離 するとしていたため、町や浄化水をその川に放流 答してきた。 4号川へ放流したいと回 請してきた。水質検査の め事業者は予定通り硫黄 づく基準値以下の温泉水 また、 、基準値以下だった 事業者は法に基

く硫黄川へ放流するとの 結論を事業者との間で確 重 |要な硫黄4号川ではな 経済常任委員会として 牧場の将来にとって

**(5)** 

「虫歯予防効果」の確

員 発

考えられる。

④町が行おうとしている策に向けた協議経過。係団体との牧場の安全対 対応策。 ③農協、 酪農組合など関

に桝を設置することにし るため町として湧水箇所 から、安全な水を確保す 入するおそれがあること 開発により川に異物が混 黄4号川が流れている。 飲み水を取水している硫 そのすぐ脇を牧場の牛の 行為が進められている。 泊施設建設に向けた開発 町長 接する民有地に宿 12牧場西 [側に隣

いないか 現場は困難して るのか。 ④事故時の対処方法。 ③長期休暇時の実施方法 ②希望者の確認方法。 ①保護者への説明状況。 以下の点はどうなってい 点が多いとのことだが、 笠原 洗口に関し不明な 学校でのフッ化物

確認を行った。関係者か 組合などの関係者と現地 ③6月7日 認すべきとの考えだ。

らう。

知し申込書を提出しても

必要に応じて協議してい は望めないが、今後とも る協議はこれ以上の進展 開発業者との放流に関す させる必要があり、今回 の入牧までに工事を完了 する10月から来年の5月 ることが重要であること ④牛の安全な水を確保す らは、水源にコンクリー たって要望があった。 ト桝の設置など4点にわ 補正予算を提案した。 牧場から牛が退牧

学校でのフッ化物洗口

③食中毒などの事故の発いきたい。 生 ②圧縮に向け ど参考となった。 労働環境の悪化などが 機械の故障、 調理

②保護者に対し文書で通 教育長 5月に実施。 ①24年12月、 25

職の判断により医療機関④養護教諭、担任、管理 ③長期休業中は実施 での受診となる。

データの蓄積と分析をし ⑤効果を検証するため ていきたい。

他町村の事例は給食センターな どうなっているか

されることは。 できないのか」との点を ②「建設費をもっと安く ③完成時期の遅れで危惧 どうクリアしていくのか。 笠原 参考になったか。 ①他町村の事例

教育長 ①設計趣旨や予算 圧縮の際の観点な 更に検討 を



### 竹内 隆 議員 件 の

### ロードヒーティングの管理費 負担せざるを得ないのではな ひらふ坂し ではないか

町長:負担が過大にならぬよう地域で検討中

町長はどう考える。 うに行うのか。 事業は町内会で行われて ⑥ごみの事業で町以外の 手数料の徴収以外に受益 であれば、町民税とゴミ ⑤ごみの事業が町の事業 ィング事業は北海道の事 分担金は徴収できないが 者分担金は徴収できない は徴収できない。 業。本町で受益者分担金 町の事業に受益者 どのよ

がある。 ④ひらふ坂ロードヒーテ 能なのか。 BID申請者への不動産 ント設立基本条例案には ③仮称エリアマネージメ 所有者情報の開示の条文 行われているのか。 ではなく既に事務事業が 許可したのか。支援事業 税務課長の権限で利用を ②固定資産台帳にあるデ うしようと考えているか に目的外利用している。 ータを受益者分担金関連 地元負担分の維持費をど ィング。歩道の融雪幅拡 ひらふ坂のロードヒーテ 人情報の目的外提供は可 大を要望した協議会は、 民間団体への個 (1)

徴収方法は、地域検討委地元負担の仕組みとした。 の可能性を検討している。 0 の2mは北海道で、残り 進めてきた。 妥当性を判断できない。 階では情報提供の是非や ③条例案は、 員会で分担金制度の活用 本町と北海道とで協議を ④道路法第52条に基づき が利用の承認を行った。 示されていない。今の段 1・5mは地元利益で まだ詳細が 最低歩道幅

どのような理由づけで徴 ミュニティ分担金)に区 ネス分担金)一般用(コ ⑦受益者分担金は応益負 収しようとするのか。 分して徴収ができるか。 建物が事業用(ビジ

ひらふ地区受益者

②個人情報保護条例、 とめている。 企画振興課長に税務課長 営に関する規定に基づき 子計算組織の管理及び運 はしていない。 議会では、 が中心となり地元案をま 町長 さまざまな地域課題 地域の検討委員会 ングの電気代のほ ①ロードヒーティ 維持費の検討 要望した協 電

の検討もあり得る。将来的にはリフト税など 育てる。その姿勢が大切 検討している。自分たち の地域は自分たちで守り 町長 固定資産の関係は、 知恵を出しながら地元検討委員会で

> 購入したものを閲覧制 ④教育用学校図書として ③当然尊重されるもの。

果も考えられない。 閲覧制限によるプラス効 するつもりはない。

⑤条例に定める手数料と

⑦地域が自らの地 認識している。

決すべき。 気代の負担が条件。 申達し事業化された。 長の申達責任において解 なって混乱している。 竹内 を町長が北海道に 地域協議会の陳情 町 電

的外利用の規定、見直し 利用の許可権限は誰。 の時期ではないか。 個人情報保護条例。 固定資産台帳の目的外 目

最 権利として尊重すべき。 評価のある「はだしのゲ 平和の教科書として高い や学習権をどう考えるか。 ③児童や生徒の知る権利 が閲覧制限できるのか。 ②購入した教育用学校図 ストセラーを閲覧制限し ④社会に流通しているべ ン」の閲覧も児童生徒の 書を教育委員会や事務局 はどこにあるの てプラス効果はあるのか

いない。
⑥地方自治法になじまな

う。 整理を行っていく。 ックなど専門的な事項の 検討を重ねて行く過程で を整理し、 の整合性、 合意形成がなされると思 町としても現行法令 疑問点のチェ 地域づくりの 域課

活況を呈するひらふ坂のロードヒーティング工事

竹内 の閲覧禁止の権限 ①教育用学校図書 . はだしのゲン」

の閲覧制

②教育委員会が制限を設 制限はしていない。 けるつもりはない。 している。教育委員会が 校長の裁量で購入、閲覧 の予算配分の中から、 の購入は、 ①教育用学校図 から、学

## 磯田 龍一 議員 … 2件の一般質問

# 旧東陵中学校跡施設の有効利用策は

町長:総合保育所施設としてはふさわしくないと判断した



田 国の総合的子育て ・ 国の総合的子育で ・ 国の、 ・ 国では、保育サービ ・ 大の充実を掲げている。 ・ 現在、町内の3保育所 ・ は老朽化が進み、園児の ・ はっている。 ・ はっといる。 ・ はっている。 ・ はってい

る必要も

②いじめ・不登校の問題

による本町の評価

にどう対処し指導、

助言

①子育て支援センター、きに取り組むべき、町長ら次の3点について前向にかいて前向がお用の観点かの別解を何う。

設としての一体化は可能域の子ども達との世代間で高齢者と障がい者、地活用は。

旧

東陵中学校校舎跡に

③給食センター改築とと交付金の確保のに送迎導線の利便さ、が確保できないこと、育からからのにが確保できないこと、育からのないが確保できないこと、育からのないが確保できないこと、育からのないが確保できないこと、育からのないが確保できないこと、育からのないがに送迎導線の利便さ、充には、交付金

住宅から、 で構成され る賃貸集合 と一般向け

発達支援センターを併設

いる。 か護施設と保育所の複合 があると認識して があると認識して

歌大品共家ぎと母子・父子・女子・女子・女子のある選択肢とし変興味のある選択肢として検討していないが、大交伸金の活用ができるかで検討したい。

の確保が重要である。 充には施設設備と就労者 のない保育サービスの拡 では施設設備と就労者 では施設設備と対しての拡 では施設設備と対して、保 では施設設備と対して、保

THE PART NAME OF THE PART OF T

後利用が検討されている旧東陵中学校

保育所を含めた児童福祉施設の整備を、現在の独立とを検討し、子ども割などを検討し、子ども子育て会議などの協議もへまして積極的に取り進めていく。

現況を伺う本町教育行政の

田 学力低下をはじめ、 ・ では、 、 では、 ・ では、 ・

> 多数育委員会組織のあり で全国平均を下 をしているのか。 の取り組みは。 の取り組みは。 の取り組みは。 の取り組みは。 の取り組みは。 の取り組みは。 の取り組みは。 で会国の教科におる。 をしているのか。

今後は、各種事業を活用し学習の充実を図るとともに、学習指導員を配置しながら学力の底上げ置しながら学力の底上げに取り組んでいく。に取り組んでいく。に取り組んでいく。りつけるが、のでは、各種事業を活用でいじめ等の報告はない。

応している。 護者と常に連携をとり対ことから、各学校では保きない児童・生徒がいる

われるよう取り組

んでい

本年度、倶知安中学校にスクールカウンセラーを派遣し、児童・生徒の心の悩みの解決に向けた取り組みをしている。中学2年生が行った全国体力運動能力運動習慣等体力運動能力運動習慣等をはると、ほぼ全道ではると、ほぼ全道

平均と認識している教育委員会としては、本力向上支援プログラム体力向上支援プログラムの創意工夫による体力づの割意工夫による体力づいる。

の連携、学校と首長部局の連携、学校・家庭・地域の強化と機能の充実をの強化を機能の充実をの強化を機能の充実をのがある。 なって責任ある教育が行向けて教育委員会一丸と担い、今後も課題解決に ィネートしていく役割住民の学校参画をコー リット等を検証していく。 との連携、 におけるメリット・デメ 方法や児童生徒、 検討していないが、 曜授業について具体的 ④本町としては、 ネートしていく役割を 保護者や地 まだ土 教職 実施 デ 域 員

### 佐名木幸子 件の一般質問 議員

るべく条例改正に取り組 災会議に女性の登用を図 ことの重要性から、 女性の視点を反映させる 本町でも、防災対策に

町防

## 防災会議に女性の登用を

町長:条例改正を視野に入れて取り組む



平成 24 年度 防災訓練 ~炊き出し~

る。節電の観点からも順 300基あるが、現在、 300をあるが、現在、 る交通安全灯・防犯灯はまた、町が管理してい LED化を進めてい

町 的は、老齢・障が 活の安定が損なわれるこ 町長 的は、老齢・障が国民年金制度の目

かりやすく周知していく。や手続き等について、わ

ラシを使って、各種案内続き広報紙や折り込みチ

ろいて、わ

本町においても、

引き

上が図られている。など、大幅に利便性の

割を担っている。 な仕組みとして大きな役 目的とし、安心、自立しな生活の維持及び向上を とを共同で防止し、 、安心、

### ないことから、今年大量また、紫外線を発光し 期LED化を。 内の防犯灯・街路灯の早 ちづくりのためにも、 ながると思われる。 発生した蛾の対策にもつ 減にもなる。 点があり、電気料金の削 づくりのためにも、町安全・安心な明るいま 防犯にもつながる利 が明るく見える光しED灯は、夜道

けているが、本町防災会 主体的な担い手と位置づ

の視点を生かし、 防災復興計画では、

女性を 女性

> ダーとしての参画割合が 意思決定前の参画やリー

低い現状であると

認識している。

ってきている。

の女性が活躍しているが、復興の担い手として多く

佐名木

9、各自治体が整備する男女共同参画の視点か

**減災がますます重要にな** 

消火活

復旧・

佐名木

守るため、

自然災害から命を

東日本大震災にお

早防期犯

上灯 E・ D街 化路 を灯 **の** 

議での女性の登用状況は

り化されている。 現在まで105基がLE 上限5万円の補助をし、いる防犯灯については、 町内会で管理して ED化を促進する

> 佐名木 言われている中、 若者の年金離れが

今後若者が損をしないよが受けられないことなど、めないと老後の生活保障の利用や全納者への割引の利用や全納者への割引 う周知徹底をすべきだが 保険料の未納も増えてい 長の見解は、

年では多様化し、

では多様化し、コンビ保険料の納付方法も近

二納付や口座振替、

力丨

納付方法から選択できるにも対応し、さまざまなにも対応し、さまざまながらの電子納付

LED 化された防犯灯・街路灯

若者と国民年金